

株式会社 DUCE 環境方針導入インタビュー

NP:環境問題に興味をもったきっかけはなんですか？

正道さん:やっぱり一番大きいのは、3.11の震災を受けてですね。自分が活動していたのが新潟県という事もあり、原発の問題はとても身に迫って感じました。(柏崎原発があるため)。震災の影響で電力供給が滞ったりもあり、普段意識してなかったんですが、自分が生活するのに「こんなに電気が必要なんだ」という事にも気付きました。

NP:現在、ご自身またはオフィスで取り組んでいる環境への取り組みはどんな物がありますか？

正道さん:車を変えたことですね。以前はリッター5Kmの車に乗っていたのですが、今はその5倍近く燃費の良い車にしました。細かい取り組みとしては、オフィスに関してはかなり節電していますね。昼は暖房も電気もほとんど付けてないです。

NP:今、一番関心のある環境問題や取組はありますか？

そうですね。さっきと似ているのですが、車をよく利用するので最近発表された「水素カー」には非常に興味がありますね。また、温暖化により北極の氷がどんどん溶けている事で、白クマの餌が不足してしまっている問題等にも興味があります。

NP:このインタビューを通じて、なにか他の方へ発信したい事はありますか？

環境問題は「選挙」と似ていると思っています。結局「誰かがやるだろう」ではダメで、小さな事でも「自分」が始めないと何も変わらないということです。私自身も以前は「自分以外の誰かがやってくれる」という思いと「自分一人が何かやっても結局無駄」という思いがありました。ただそれでは何も変わらないんだと思って、今は小さなことから始めています。

NP:今後の環境活動の予定を教えてください。

やってみたい事としては新潟市西蒲(にしかんく)で外来種の植物がどんどん増えてしまっているため、日本の森を取り戻すという活動があるそうです。それに参加してみたいと思っています。



今やLED照明は当たり前



青色LED研究者の方々がノーベル賞を受賞というのは、記憶に新しいかと思います。そんなLEDですがよく耳にしている「消費電力が少ない」というフレーズで知っている方も多いかと思います。

そもそもLEDってなんでLEDというか知っていますか？

LEDは、Light Emitting Diode 日本語名称:発光ダイオードの略称です。

さて、冬になるとどこもかしこもイルミネーションで町が綺麗になります。そんなイルミネーションも徐々にLEDに変えられています！今までの白熱灯と比較すると、消費電力は商品にもよりますが約1/5も削減されます！CO2は約80%も削減されるのです。毎夜点灯されるきらびやかなイルミネーションをLEDに変えるだけで相当なコストカットになるため多くの場所で採用されています。

そんな中、丸の内の限られたエリアでは、「NEW エコイルミネーション」というLED電球を使用しており、こちらは従来のLED電球と比較し、さらに30%もカットしているんです。このNEWエコイルミネーションをご覧いただけるのは有楽町と大手町をつなぐ約1.2キロの丸の内仲通り沿いの街路樹です。こちらは2月15日まで開催中。

先ほどは白熱灯と比較しましたが、蛍光灯とLEDを比較しても電気代は1/3削減、寿命は3~6倍。オフィスのコストカットにもつながります！今の蛍光灯や白熱灯の寿命がきたら、LEDに変えてみるのはいかがでしょうか？